

「ふれあいの里山」 復活大作戦



日時	2016年1月9日(土) 9時00分～ 14時30分(昼休み:30分)	
場所	金ヶ崎公園	
参加者	エコウイング会員/3名	計 3名

● 午前

今日は新年最初の活動でしたが、他の用件などで参加できないメンバーが多く、3名だけの少々寂しい活動になりました。

午前中は、市民自然図鑑の昆虫観察のため公園内の観察コースを一巡りしましたが、気温が低いこともあって、昆虫はほとんど姿を見せませんでした。観察できたのは、カメムシやアブ、チョウのなかまが、ごく少数だけでした。代わりに、冬鳥を中心とした野鳥が色々姿を見せてくれました。

● 午後

午後は、3名で公園内の散策路を巡って腐って劣化した階段の横木や杭などの交換補修の作業をしました。散策路の整備をして数年がたち、あちこちの劣化が目立つようになってきました。来月以降も補修作業を続けることにしたいと思います。

今日は、昼休みを30分に短縮して午後の作業を早く開始し、代わりに予定より早く午後2時30分ごろに作業を終了しました。

昆虫観察の様子(その1)



昆虫観察の様子(その2)



遊歩道の補修作業(その1)



遊歩道の補修作業(その2)



- 次回の活動は、来年2月6日(土)の予定です。冬季は朝の気温が低く、昆虫の観察が難しいため、朝10時からの活動にします。午前中は市民自然図鑑の昆虫観察、午後は里山整備活動を予定しています。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日の観察会で撮影した昆虫などを紹介します。前述のように、昆虫はごく少数のカメムシやアブ、チョウなどしか姿を確認できませんでした。木の名前を書いた札の下に潜んでいるクモのなかまも見つけました。気温が低いためか、全く動きませんでした。

クサギカメムシ



アオモンツノカメムシの集団越冬



ホソヒラタアブ



ナミホシヒラタアブ



キチョウ



クモのなかま



野鳥では、冬鳥のジョウビタキやシメ、アオジが姿を見せました。そのほかに、留鳥のモズやコゲラ、シジュウカラ、キセキレイ、カワラヒワを観察しました。ふもとの北浦池では、バンやマガモ、ホシハジロ、カワウなどの水鳥を確認しました。哺乳類では、北浦池でヌートリアを見つけました。

ジョウビタキ(オス)



ジョウビタキ(メス)



シメ



アオジ



モズ(メス)



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

コゲラ



シジュウカラ



キセキレイ



カワラヒワ



バン



マガモ



ホシハジロ



カワウ



ヌートリア



植物は目立ったものはありませんでしたが、マンリョウだけが公園内のあちこちで赤い実を付けていました。

赤い実を付けたマンリョウ

